

あじさい号かわら版

コミュニティバス
「あじさい号」
五地区利用者
協議会
Tel 044-866-7472

○ 利用者の声(東高根70代女性)

夜中にちょっとしたことでつまずき、次の朝「あじさい号」で久地の整形外科に行ったところ、肋骨が折れていました。

それからは医者に行くにも、買い物に行くにも「あじさい号」が頼りです。本当に助かります。皆さんもちょっとした油断には、くれぐれもご注意ください。

○ 4月9日(土)

15:46 森林公園北口から3歳ぐらいの坊ちゃんとパパ、ママが乗りました。

登戸で偶然に「あじさい号」を見かけ、今日は2回目の利用だそうです。

バスからの眺めも良く、森林公園は安心して子供を遊ばせられる。

また利用したい、と喜びの声を聴きました。

長尾 豆知識



ウィキペディアで 長尾(川崎市)を調べてみました。石器時代から住宅地域で文化があり 面白そうなので今後 広く 浅く勉強してみます。

長尾の地名は、文字通り「長」い「尾」根に由来するもとされています。昔は二ヶ領用水(新川)を境に北側の低地帯は「河内(こうち)長尾」南側の丘陵地帯は「谷(やと)長尾」と呼ばれたそうです。

公共交通手段はバス、向ヶ丘遊園駅と梶ヶ谷、二子玉川駅(東急バス) 溝の口駅、第三京浜入口(川崎市営バス)を結ぶものに加え平成26年から あじさい寺と久地駅、登戸駅を結ぶ長尾台コミュニティバス「あじさい号」が仲間入りしました。その「あじさい寺」は、「妙楽寺」の愛称でその昔 源頼朝の弟が院主となった「威光寺」に関係しています。

今回は、「あじさい寺(妙楽寺)」について勉強してみます。



5地区の皆様

いつもあじさい号をご利用いただきましてありがとうございます。

現在、「あじさい号」5地区利用者協議会では13名の委員がボランティアで活動しています。

「あじさい号」を存続させるために、毎月会議などを重ねています。

活動費としては、下原1、下原2、東高根、台2、神木本町一丁目の有志の方々から支援金をいただき、利用させていただいています。ありがとうございます。

今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。